

事業課長の仕事宣言！ 進行管理表

事業課長 倉地信夫

① 重点施策項目名	安全安心な水道施設整備を行います
② 目標値	配水管耐震率 〔平成29年度〕現状値 15% ⇒ 平成29年度末 16% 〔後期基本計画期間〕 平成26年度 12.3% ⇒ 平成32年度 19%
③ 今年度の取組方針	今年度は、昨年度から3ヶ年計画で実施している、浄水場急速ろ過池の耐震化による更新工事、沈澱池や管理棟の耐震補強工事、及び中央制御盤の更新工事などを引き続き行います。 また、老朽配水管を耐震管へと取替えも引き続き実施し、耐震率の向上に努めてまいります。
④ 上半期の取組内容	平成28年度から行っている浄水場内の更新工事については、浄水池の撤去工事、沈澱池の耐震補強工事が完了し、その後に、急速ろ過池築造の土木工事、建築工事などを発注しました。 また、配水管布設工事は、老朽管を中心に耐震化への更新を図っており、今年度予定の約半分が完了できました。
⑤ 下半期の取組内容	
⑥ 数値目標の結果	
⑦ 成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

安心・安全な水道施設となるように努め、安定給水を確保していくこと。

下半期

事業課長の仕事宣言！ 進行管理表

事業課長 倉地信夫

② 重点施策項目名	浄化センター長寿命化計画の着実な推進を図ります
③ 目標値	計画的な施設更新
③今年度の取組方針	鳥栖市浄化センターは、平成2年3月に供用を開始し26年が経過し、経年的な老朽化や腐食、異音等を伴う機能低下が見受けられることから、事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小限を図るため、「浄化センター長寿命化計画」に基づき工事を行っていきます。
④上半期の取組内容	本年度分の国庫補助金交付申請を行いました。 また、日本下水道事業団と協定を結び、浄化センター長寿命化工事の水処理工事や電気設備工事に着手しています。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

市民生活に密着した下水道施設については、計画的かつ着実に長寿命化を推進していくこと。

下半期